



櫛引八幡宮 年間行事のご紹介

櫛引八幡宮(くしひきはちまんぐう)では、一年を通して多彩な祭典が執り行われています。

おまつりは、日本の精神文化を今に伝える大切な場であり、地域の伝統を継承する貴重な機会でもあります。

ここでは、櫛引八幡宮で行われる年間行事の中から、主な祭典をご紹介します。

皆さまも、歴史と由緒ある神社へぜひ足を運び、四季折々の風情と祈りの時間を体感してみませんか？



行事名	日付・概要
元旦祭	1月1日／年の初めに一年間の健康・家内安全を祈願します。
松焚祭	1月14日／昨年のお神札や注連縄などを忌火でお焚き上げし、感謝します。
厄祓(厄除け)(節分)	2月3日／人生の節目における災厄をお祓します。
御籠祭(おこもり祭)	3月12日【旧暦】1月14日／特殊な祭儀で、ご参列者は御本殿にて参拝できます。
閏破稲荷神社祭	4月10日／境内社の五穀豊穡と商売繁盛を祈願する大祭です。
春季大祭 前夜祭	5月30日【旧暦】4月14日
祈年祭	5月31日【旧暦】4月15日／2日間で五穀豊穡と殖産工業・文化の発展を祈願する大祭です。
御浜入り神事	5月14日／御神威の再生・よみがえりの神事で、御神輿が御前神社へ渡御します。
取子例祭	6月19日【旧暦】5月5日
夏越の大祓	6月30日／半年間の罪・穢れを祓い、心身を清めて新たな半年間に向かいます。
敬神会祈願祭	7月12日
スポーツ流鏑馬大会	8月11日／競技流鏑馬の大会です。
秋季大祭 前夜祭	9月24日【旧暦】8月14日
例大祭	9月25日【旧暦】8月15日
馬場洗	9月26日【旧暦】8月16日
	1年間で最大のお祭り。流鏑馬など各種奉納が行われます。
収穫感謝祭	11月23日／五穀豊穡と殖産工業・文化の発展に感謝するおまつりです。
すす払い	12月15日／新しい年を迎えるために、社殿の埃や塵を掃除する行事です。



story 表紙のはなし

青の煌めきあおもり国スポ冬季大会(大岩未奈美選手)



今号の表紙は、青の煌めきあおもり国スポ冬季大会スピードスケート競技に青森県代表として出場する、プライフーズ所属の大岩未奈美選手です。北海道出身の大岩選手は、YSアリーナ八戸の開業を機に八戸学院大へ進学し、「青森は第二の故郷」と語るほど環境に魅了されました。卒業後は「八戸に恩返ししたい」と地元企業プライフーズ(株)に就職し、競技と仕事を両立。昨季は入賞にとどまりましたが、今季は個人・リレーでの表彰台を目標に、「県代表の誇りを胸に結果を残したい」と意気込みます。2026年1月31日開幕の国スポでの活躍が期待されます。

競技	会場	会期
スピードスケート	YSアリーナ八戸	2/5(木)～8(日)
フィギュアスケート	FLAT HACHINOHE	1/31(土)～2/3(火)
ショートトラック	三沢アイスアリーナ	1/31(土)・2/1(日)
アイスホッケー	テクノルアイスパーク八戸 FLAT HACHINOHE・三沢アイスアリーナ	2/4(水)～8(日)

大会情報や競技詳細は、公式サイトまたはQRコードからご確認いただけます。
(大会公式サイト) <https://aomorikokuspo2026.pref.aomori.lg.jp/winter/>



murmur つぶやき

「Freude! (フロイデ)」。
最も響く言葉の一つ。
ベートーヴェン作曲「交響曲第9番」。
圧倒的なスケール感で年末には多くの場所で演奏されましたね。

この言葉の意味は「喜び」を意味し、ベートーヴェンが、ドイツの詩人シラーが書いた「歓喜に寄す」という詩を曲にしたもの。単なる喜びの歌ではなく、当時の社会情勢の中で、争いではなく、ともに生きることの尊さを訴え、人類が手を取り合い、喜びや平和を分かち合い、精神的な高みを目指す普遍的なメッセージが込められているそうです。

私は昨年11月、デリー東北創刊80周年「北奥羽を歌でつなぐ第九演奏会」に合唱団の一員として参加させていただきました。ソリスト、オーケストラ、合唱団との圧倒的な一体感と迫力、歌の持つメッセージ性から、希望が満ちあふれる感覚をおぼえました。

2026年1月、いよいよ「あおもり国スポ冬季大会」が開催されます。ショートトラックを皮切りに、八戸ではフィギュア、スピード、アイスホッケーが開催されます。ベートーヴェンが第九に込めた想いのように、選手一人ひとりが力を発揮し、表彰台へ向けて頑張って欲しいと思います。

みなさんの応援が、歓喜の歌となり、選手の雄姿をたたえるでしょう。

そして2026年が皆様にとって、大きな樹となり、実となり「歓喜の歌」が響きわたる一年となりますように。

株式会社エシノ 代表取締役 小笠原 法子

はちのへ法人会ニュース



168

2026.01.01 発行

提言活動 令和8年度 税制改正に関する提言活動

納税表彰 法人会役員がトリプル表彰

経営者物語

受け継いだ土台の上に、「組織の力」で次の50年をつくる
株式会社ながやま 代表取締役社長 中山がおるさん



168

HACHINOHE HOUJINKAI NEWS

【発行】公益社団法人八戸法人会 〒031-0076 八戸市堀端町2-3〈八戸商工会館内〉
TEL:0178-45-0107 FAX:0178-45-2419 【編集】八戸法人会広報委員会 【編集担当】小笠原 法子
【発行日】令和8年1月1日 【HP】<https://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/hachinohe/>

法人会会員の皆様は、自主点検チェックシートを活用した場合には「法人事業概況説明書」表面8(5)社内監査の欄に(法人会 自主点検チェックシート)と、また裏面17加入組合等の状況の欄には、(八戸法人会会員)と記入しましょう。



法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し
地域の振興に寄与し 国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体です



公益社団法人八戸法人会

令和8年度 税制改正に関する提言活動

全国法人会総連合で取りまとめた「令和8年度税制改正に関する提言」を全法連、各県連、各法人会が分担して毎年提言活動を行っています。

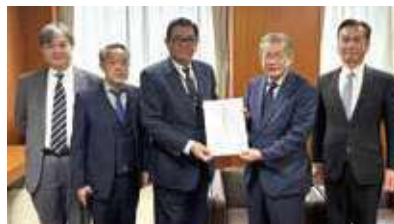
当法人会では11月14日に熊谷雄一八戸市長、山名文世市議会副議長に当法人会会長、副会長にて要望活動を行いました。提言内容は、「金利のある世界」が到来し、1.税・財制改革の有り方、2.経済活性化と中小企業対策について、きめ細かな税財政上の支援を要望しました。

また同日に県選出国議員事務所の神田潤一事務所、田名部匡代事務所を訪問し提言活動を行いました。

19日には、青森県に対しての提言活動に、小谷副知事・工藤県議会議長に佐々木副会長が参加しました。



熊谷雄一市長へ提言



山名文世八戸市議会副議長へ提言

制度と実践の両面から学ぶデジタルインボイス

11月5日、八戸パークホテルにおいて、八戸間税会・八戸法人会青年部会・女性部会による合同研修会が開催され、69名が出席しました。第一部では、加藤史禎・八戸税務署署長が「デジタルインボイス講演前に知ってほしいこと」と題して講演し、請求データそのものを取引先間でやりとりする仕組みが、事務処理の効率化や入力ミス防止につながると解説しました。第二部では、株式会社旭屋専務取締役の田河朋裕氏が、福島県浪江町での導入事例を紹介。従業員12名規模の製麺会社がバックオフィスのクラウド化を進め、経理処理や勤怠管理、給与明細の電子化などを通じて生産性を高めた経緯を語りました。実務に即した講演に参加者の関心も高く、講演後の懇親会では活発な意見交換が行われました。



加藤史禎
八戸税務署署長



株式会社旭屋専務取締役
田河朋裕氏



左から、国税庁長官表彰 横町会長・八戸税務署長表彰 石橋副会長
八戸税務署 加藤史禎署長・仙台国税局長表彰 佐々木副会長

法人会役員がトリプル表彰

11月11日、八戸プラザホテルにて令和7年度納税表彰式（主催：八戸税務署）が執り行われました。今年度は、石橋信雄副会長が八戸税務署長表彰を受けたほか、横町俊明会長が国税庁長官表彰、佐々木伸夫筆頭副会長が仙台国税局長表彰を受賞し、八戸法人会から3名の役員が同時受賞する“トリプル表彰”となりました。式辞では加藤史禎八戸税務署長が、申告納税制度を支える関係団体の尽力に感謝を述べ、来賓祝辞では、青森県三八県税事務所ならびに八戸市より、受賞者の多年の功績に対する敬意と、地域財政を支える税の重要性について言及がありました。受賞者を代表して挨拶した石橋副会長は、「正しい税知識の普及と納税意識の高揚のため、今後も一層努めたい」と決意を述べました。

毎年恒例の 税金クイズ大会！@ラピア

青年部会（加藤範尚部会長）は、11月15日、16日、税金クイズ大会「チャレンジ！クイズだ“税”」をラピア1階フェスタプラザにて開催しました。

この大会は国税庁が定める「税を考える週間」に合わせて毎年行っており、「税に関する標語・イラスト」表彰作品展示会場において、「税に関するクイズ問題」を解答する形式で参加を呼びかけし、回答参加者は問題を解きながら税に関する理解を深めました。正答率上位者から抽選で、30名にクオカードを贈呈しました。



ラピア フェスタプラザでのクイズ大会

第39回「法人会全国青年の集い」山梨大会開催

11月20日、21日に山梨県の甲府記念日ホテル、アイメッセ山梨において、全法連法人会全国青年の集い（山梨大会）が開催されました。

当法人会青年部会から加藤部会長、類家直前部会長、中村副部会長が参加しました。

1日目の20日には、「租税教育活動プレゼンテーション・健康経営大賞」、大会2日目の21日の午前は、部会長サミット・会員交流分科会、午後からは記念講演、大会式典を開催し全国の青年部会員との交流を図りました。



左から 類家直前部会長
加藤部会長 中村副部会長

Be-FMで法人会活動PR

八戸法人会では毎年11月11日から17日の「税を考える週間」にあわせて、青年部会・女性部会が毎年交互にラジオ番組に出演しています。今年は、青年部会副部会長で（株）中村木材店代表取締役社長の中村誠さんがBe-FMのスタジオで収録し、期間中の行事と法人会活動のPRを行いました。



Be-FMでの収録
中村青年部会副会長

「税に関する絵はがきコンクール」選考会

女性部会（市川恵子部会長）は11月7日に、第18回目となる「税に関する絵はがきコンクール」の選考会を八戸税務署加藤署長に参加頂き開催しました。今年も小学6年生を対象に応募の呼びかけを行った結果、11校498点の応募があり、八戸税務署長賞、八戸法人会会長賞、青年部会長賞、女性部会長賞を含む21作品が選出されました。また選出された作品の中から青森県法人会連合会女性部会連絡協議会での選考会へ進みます。



各受賞作品と記念撮影

種差海岸清掃活動

女性部会（市川恵子部会長）は、10月21日に「種差海岸散策とクリーンアップ作戦」として種差海岸の芝生地奥の「北須賀海岸」を部会員12名で清掃活動を実施しました。当日は天候にも恵まれ、心地よい潮風を受けながら清掃活動に汗を流しました。



種差海岸での清掃活動を終えて



profile

1994年	中山工具販売有限公司(当時)入社 (一社)八戸青年会議所入会
1996年	同社が(株)なかやまへ組織変更
2013年	同社取締役就任
2018年	同社代表取締役社長に就任

経営者物語

受け継いだ土台の上に、
”組織の力”で
次の50年をつくる

株式会社なかやま
代表取締役社長

なかやま

中山 がおるさん

地域産業を支える
「現場で必要なものが
何でも揃う会社」

株式会社なかやまは、1968年の創業以来、八戸を中心に工具・資材販売、建機レンタル、重機販売、修理整備など、地域のものづくりと建設の現場を支えてきました。ネジ1本から大型機械まで、現場で需要が高いものを幅広く取り揃えています。

現在は八戸・十和田・青森・弘前の4拠点に加え、八戸市二ツ家に修理工場を構え、建設・製造・食品加工業から農業・林業まで多様な産業のニーズに応えています。機械工具販売とレンタルの両輪で、お客様の必要ときにすぐ製品を届けられるのが強みです。

「『なかやまに行けば何とかなる』と言っていただける体制づくりを大切にしています」と話すのは、同社代表取



社内に貼り出されている経営理念と創業以来続く企業姿勢

締役社長の中山かおるさんです。

創業者である父・中山芳雄会長は常に最悪の状況を想定し、堅実な経営で会社の基盤を築きました。「競合が多い業界だからこそ、“ありません・できませんと言わない”“顧客のニーズを先回りして捉える”」という創業以来の姿勢は、今も社員の仕事ぶりに受け継がれています。

一方で、地域産業の縮小や専門人材の高齢化など、環境は大きく変わりつつあります。経営者としての自らの使命は「変化に対応しながら会社の強みを磨き直し、次の時代に耐えうる体制を整えていくこと」と中山さんは捉えています。

油の匂いが嫌いだった少女が、
八戸で居場所を取り戻すまで

長女である中山さんの誕生と同じ時期に、建設資材の総合商社に勤務していた父が独立創業。父母は二人三脚で事業に奮闘し、中山さんは、家庭と会社の境目がない環境で育ちました。棚卸しや伝票整理を手伝うことは生活の一部。しかし「父が油の匂いをさせて帰ってくるのが嫌で、絶対に家業だけは継がないと思っていました」と苦笑交じりに当時を振り返ります。

進学で上京し、短大卒業後は建設会社に就職。都会で働き、家業とは別の人生を歩むつもりでした。26歳の頃、母に「戻ってきてほしい」と切り出され帰郷を決断したものの、8年ぶりの八戸の街はすっかり様変わり。“異邦人”のような感覚に襲われたといいます。

居場所を見つけられず、カナダへワーキングホリデーに行こうと本気で考えた時期もありました。そんな彼女を踏みとどませたのが、父が信頼する経営者仲間からの一言でした。

「父が相談していたのでしょ。『逃



前身の共和工具時代の店舗



創立55周年 全社員での記念撮影

げるな。家業に精を出せ』と喝を入れられ、覚悟が決まりました。父に言われるよりも、かえって素直に聞けたかもしれません(笑)」

同年、地域の青年経済人が集う八戸青年会議所に入会。年代も肩書も違う多くの仲間に出会い、東北・日本青年会議所への投稿も経験しました。

「人とのつながりが、私を八戸に、会社に結びつけてくれました」

会社では30代後半で役員となり、40代で取締役任に。そして父との共同経営へと進む中で、親子ならではの激しい衝突もありました。

「創業者の父はカリスマで、何でも自分で決断してきた人。娘の私に口出しされるのも抵抗があったのだと思います」

しかし母の死を経て会長が第一線を退き、中山さんは社長として会社の全責任を引き受けることになりました。

「やってみて初めて、父がどれだけ大変な思いで会社と社員を守ってきたのが分かりました」 今では、父の苦勞に思いを馳せながら社長業に向き合う日々です。

ワンマン経営から、
組織で戦う会社へ

経営者として目指すのは「組織の力で戦える会社」。会社が120名規模に広がり、扱う商品も拠点も増えた今、現場と経営がそれぞれに抱える課題も多様化しています。販売やレンタルの最前線に立つ社員と、全体を見渡す管理職が、それぞれの立場で感じていることを共有し合う仕組みが欠かせないと中山さんは考えています。そのために続けているのが、社員との対話です。

「当社では、お客様が必要とするも

のを提案する力を重視していますが、提案力は、商品知識だけで身につくものではありません。自分の意見を持ち、それを言葉にできるようになることが、お客様にとって最適な提案につながっていると思います。

対話は、社員が見ていること・感じていることを社内で共有し、経営判断に生かすための場であると同時に、考えを言語化する習慣を身につけてもらう機会でもあります。現場の視点が言葉になったとき、それは会社にとって大きな財産になります」

こうした対話を積み重ねながら、中山さんは組織全体の“地力”を強めようとしています。積極的な採用や研修の導入、若手社員を外部の会議所や法人会へ送り出す取り組みも、すべては次の時代を担う人材を育て、組織の視野を広げるためです。

「社員が育てば、会社は自然と強くなる」と中山さん。創業者が築いた確かな土台の上に、組織という新しい力を積み上げながら、次の50年へと向かいます。



株式会社 なかやま

【創業】	1968年(昭和43年)1月
【事業内容】	建設資材・機械の販売／レンタル事業
【所在地】	〒031-0071 青森県八戸市沼館1-20-11
【電話番号】	0178-44-2017
【営業時間】	月～金曜 8:00～18:00／ 土曜・祝日 8:00～17:00／ 日曜定休

イラスト126点・標語1,049点から受賞者を決定

三八租税教育推進協議会主催の「税に関するイラスト・標語作品表彰式」が、11月13日、八戸市総合教育センターで開催されました。八戸市・三戸郡内の小学生からイラスト126点、中学生から標語1,049点が寄せられ、各所属関係団体の代表者による審査を経て、各部門の受賞者が選ばれました。式冒頭のあいさつでは、同協議会の齋藤信哉会長（八戸市教育委員会教育長）が受賞者の健闘を称え、その後、壇上で児童生徒一人ひとりに団体長賞の賞状が授与されました。八戸法人会からは石橋信雄副会長が出席し、法人会会長賞受賞者へ表彰状を手渡しました。入賞作品は11月11日～17日までショッピングセンター・ラピア1階フェスタプラザに展示され、多くの来館者が子どもたちの力作に見入っていました。



〈標語〉大館中学校 大久保悠聖さん



〈イラスト〉三戸小学校 小林芽依さん

年末調整説明会を開催

— 186名が参加し、実務ポイントを学習 —

11月26日、HOCコネクにて八戸税務署職員を講師に招き、「年末調整説明会」が開催されました。当日は会員・非会員企業から 186名 が参加し、令和7年度分の年末調整に向けて理解を深めました。説明会は2時間30分のプログラムで構成。冒頭では、令和7年度の主な改正点についてまとめた説明VTRを視聴し、その後はテキストを用いながら、年末調整実務の具体的なポイントを丁寧に学習しました。さらに、より手軽に手続きが行える キャッシュレス納付の紹介もあり、分かりやすい解説に参加者は熱心に耳を傾けていました。実務に直結する内容が多く、有意義な研修の時間となりました。



HOCコネク会場での説明会

経営改善と税務調査回避に効く「会社の数字」

12月9日、あおば税理士法人（八戸市）代表社員・日景忠彦氏を講師に迎え、「知っておきたい『会社の数字』～すぐに確認、会社の健康状態と税務調査で見られる数字～」と題した税理士セミナーを開催しました。前半では決算書（損益計算書・貸借対照表）とキャッシュフローの基本的な仕組みや、経営者が押さえるべきポイントを取り上げ、「会計は経営者が現在と将来を判断するための指針」とする考え方が示されました。また、経営者が会計を通じて決断すべき事項として、売上・利益目標の設定や給与・賞与の決定、融資判断などが挙げられました。後半は国税OBとしての経験をふまえ、税務調査対象となりやすい会社の特徴や、AIを活用した近年の調査動向、税務調査の実施プロセス、企業側の日頃の備え方を具体的に解説しました。



税理士コラム

お役立ち

令和8年4月から「防衛特別法人税」が始まります

戸川晃税理士事務所 税理士 戸川 晃

令和7年3月の税制改正により「我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法（防確法）」が改正され、**防衛特別法人税**が創設されました。今回は、この防衛特別法人税について概要を簡単にまとめてみました。

1 背景は
防確法は令和5年6月に新規に制定された法律ですが、背景には、防衛力の抜本的な強化と強化された防衛力の安定的な維持に必要な財源の確保にあります。

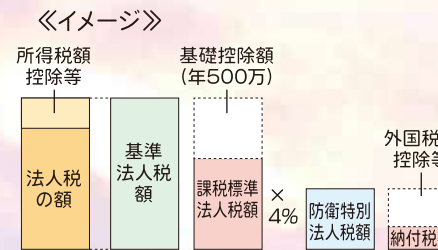
2 対象は
各事業年度の所得に対する法人税を課される法人です。

3 いつから
令和8年4月1日以後に開始する事業年度からです。
3月決算なら令和9年3月期、12月決算なら令和9年12月期から影響を受けます。

4 課税標準は
防衛特別法人税の計算の基礎（課税標準）は、各事業年度の法人税額から年500万円の基礎控除額を控除した金額です。

5 税率は
4%です。

6 計算例（法人税額1,000万円の場合）
法人税額 基礎控除額 税率 防衛特別法人税額
(1,000万円 - 500万円) × 4% = 20万円



7 確定申告
防衛特別法人税確定申告書は、原則として、法人税・地方法人税と同じく、事業年度終了の日の翌日から2月以内に提出しなければなりません。申告書の様式は、法人税・地方法人税と一体化した様式を使用します。今までの「別表一・別表一次葉」から「別表一・別表一次葉一・別表一次葉二」に変更されます。（別表一次葉一により防衛特別法人税の計算をします）**防衛特別法人税額が0であっても記載して申告が必要です。**

8 今から備えるべき対策
防衛特別法人税は法人税・地方法人税に追加される法人税であり、今からできる対策は、①追加になる税額の試算、②申告業務の効率化、③資金繰りへ反映等について準備をすることが大切です。

（令和7年10月31現在の法令により作成しています）

4年ぶりの熱唱に会場が沸く

感謝のタベ「エルヴィス・トキ スペシャルディナーショー」開催
11月28日、プラザアーバンホールにて、毎年恒例の「感謝のタベ」が開催されました。今年は4年ぶりにエルヴィス・トキさんが登場。本場アメリカで2023年3月開催された「ブランソン・エルヴィス・フェスティバル」で、優勝を飾った実力派で、現在も日本各地及び世界で活躍されています。当日は、力強く迫力あふれるステージに会場の熱気も一気に高まり、終始大きな盛り上がりを見せました。ショーの後には恒例の大抽選会も行われ、参加者の皆さまが笑顔で過ごす、心温まるひとときとなりました。



エルヴィス・トキさんの熱いステージ

第41回 法人会全国大会（高知大会）開催

10月16日に高知県、高知県立県民文化ホールにおいて、全法連、全国大会（高知大会）が開催されました。第1部は、元ローソン・ジャパン社長、(株)都築経営研究所 代表取締役 都築 富士男氏が「変化の時代の経営、危機をチャンスに」記念講演。第2部は、式典を開催。県内の法人会から10名が参加し、当法人会からは石橋副会長、事務局の石橋が参加しました。



第41回法人会全国大会 高知大会

税務署からのお知らせ



マイナンバーカードとスマホで自宅から簡単にe-Tax
マイナポータル連携でさらに便利に！

確定申告書等作成コーナー
なら金額等を入力するだけで
自動計算で申告書が完成！



e-Taxに必要なもの

- ✓ マイナンバーカード
※マイナンバーカード及び電子証明書の有効期限にご注意ください。
- ✓ マイナンバーカード読取対応スマホ（又はICカードリーダーライター）
- ✓ マイナンバーカードのパスワード2つ
①署名用電子証明書用（英数字6～16文字）
②利用者証明用電子証明書用（数字4桁）

マイナポータル連携のメリット

- ※医療費や各種保険は、事前にマイナポータルで代理人の登録を行うことにより、申告に含めることができる
ご家族の証明書を取得することができます。
- ✓ 確定申告書の該当項目への自動入力
- ✓ 書類の管理・保管が不要

※マイナポータル連携をご利用いただくためには、事前準備が必要になりますので、余裕をもってお早めの準備をお願いします。



マイナポータル連携の詳細



代理人登録の詳細

☎ 八戸税務署（e-Tax・作成コーナーヘルプデスク ☎ 0570-01-5901、電話相談センター ☎ 0570-00-5901）